



熊本市
職員募集

RECRUIT

だれかのために汗を流し、

共に喜び、共に挑む。

どこへ走っても未来、

ぶつかって進め。

KUMA
MOTO
CITY

RECRUITMENT GUIDE

[採用に関するお問い合わせ]

熊本市人事委員会事務局

〒860-8601 熊本中央区手取本町1番1号

TEL.096-328-2939 FAX.096-359-4585

E-mail : jinjiiinkai@city.kumamoto.lg.jp



平成31年4月発行

熊本市職員採用パンフレット

新しく生きよう。
NEO ONE
KUMAMOTO

熊本市の未来に、 あなたの力を いかしてみませんか。

熊本市は、まちの中心部にそびえる勇壮な熊本城をはじめ、阿蘇西麓に育まれた清らかな地下水、豊かな緑や美味しい農産物など、歴史文化と自然の恵みにあふれた都市です。また、平成24年4月に全国で20番目の政令指定都市となるなど、74万市民とともに、成長と発展を遂げてきました。

このような中、平成28年の熊本地震により、熊本城をはじめ、市内各所において甚大な被害が発生し、多くの市民の方々が被災しました。発災直後の混乱の中、私たちは行政の支援に限界を感じる一方で、市民同士の助け合いやボランティアの方々などによる様々な支援など、地域の中で自主的に協力し合う市民の皆様の姿に、地域が持つ力、市民一人ひとりが持つ力の大きさと重要性を改めて実感したところです。

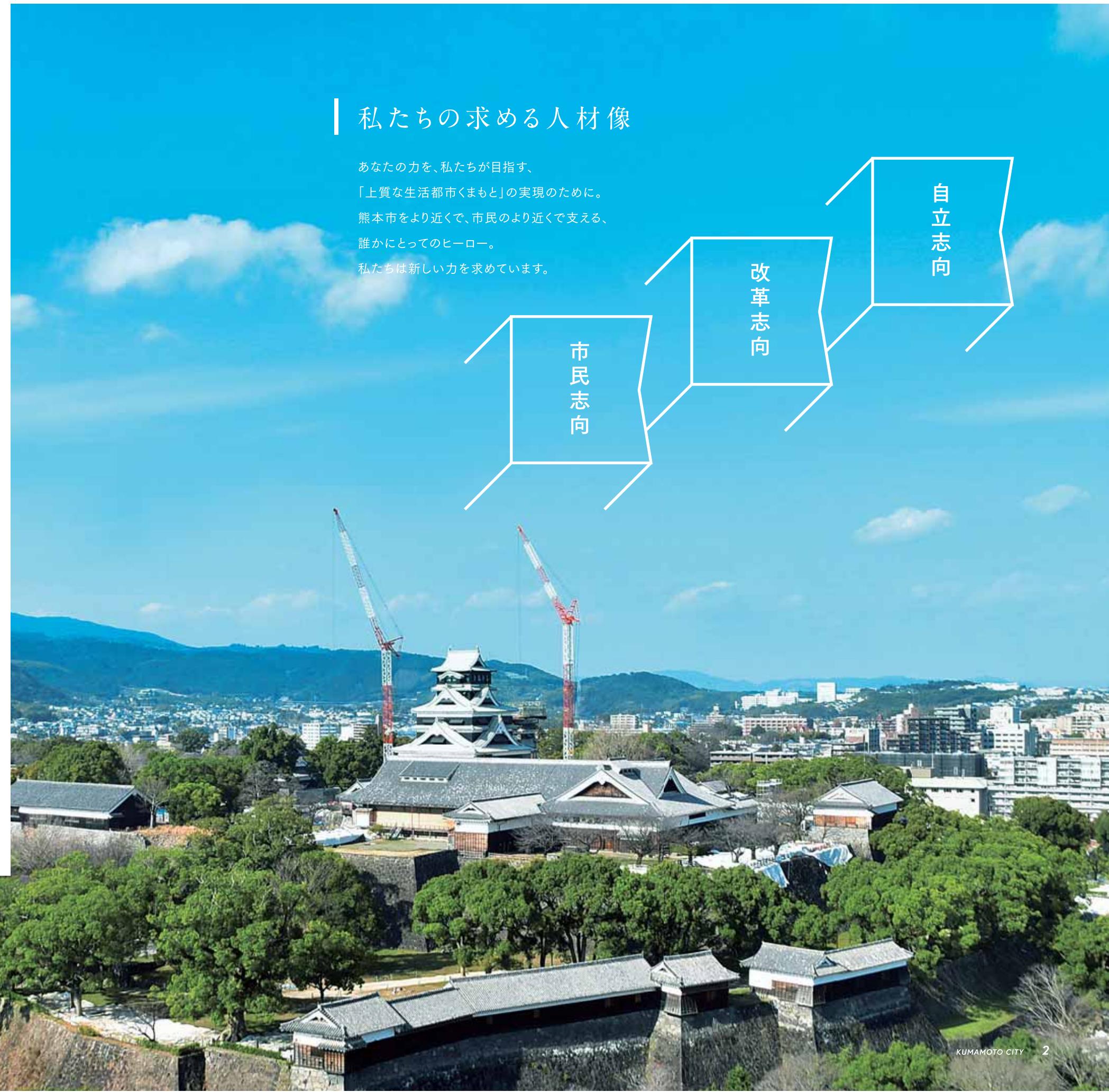
本市では、これらの経験をもとに、今後も一つひとつの課題を市民の皆様とともに解決していくことで「誰もが憧れる上質な生活都市くまもと」の実現を目指してまいりたいと考えています。

また、2019年は、本市にとって、市制施行130周年という大きな節目の年であるとともに、ラグビーワールドカップや世界女子ハンドボール選手権といった国際スポーツ大会の開催をはじめ、熊本城大天守の外観復旧や熊本城ホールの開業など多彩なイベントを予定しており、「新しい熊本市」へ飛躍するための重要な年となります。

これから、さらに豊かで暮らしやすいまち、そして、魅力的なまちへと発展させていくためには、職員一人ひとりの情熱や豊かな感性、そして力強い行動力が必要です。

熊本市では、自ら考え、自ら見直し、自ら行動し、市民とともに熊本市の未来を作り上げていく職員を求めています。本市が魅力と活力に満ちあふれたまちとして、更に発展するよう今後の熊本市の未来にあなたの力をいかしてみませんか。多くの皆さんのチャレンジをお待ちしております。

熊本市長 大西一史



私たちの求める人材像

あなたの力を、私たちが目指す、「上質な生活都市くまもと」の実現のために。
熊本市をより近くで、市民のより近くで支える、誰かにとってのヒーロー。
私たちは新しい力を求めています。





熊本市電車通り



自衛隊通りの桜



めざすまちの姿

上質な生活都市

豊かな自然と歴史・文化に恵まれ、あたたかいふれあいに満ちた地域の中で、お互いに支え合いながら心豊かで幸せな暮らしが営まれているまち。

市民一人ひとりが、自分たちが暮らすまちに誇りを持ち、夢や希望を抱いて、いきいきと多様な生活を楽しんでいるまち。

そのような、市民が住み続けたい、だれもが住んでみたくなる、訪れたくなるまち、「上質な生活都市」を、私たちは目指します。



八景水谷公園



有明海への景色



棚田



熊本市街地



蓮のある風景



雁回山



水前寺成趣園

ABOUT KUMAMOTO CITY

各区の魅力や特色をいかした、
自主自立のまちづくり

政令指定都市・熊本市

人口／740,068人

世帯／324,366世帯

面積／390.32km²

※人口・世帯数は平成31年1月1日現在の推計人口

※面積は国土地理院公表値

北区

人口／141,728人
世帯：56,881世帯
面積：115.34km²

東区

人口／189,038人
世帯：79,892世帯
面積：50.19km²

西区

人口／91,252人
世帯：39,212世帯
面積：89.33km²

南区

人口／129,894人
世帯：49,591世帯
面積：110.01km²

中央区

人口／188,156人
世帯：98,790世帯
面積：25.45km²

豊かな自然と
伝統ある歴史文化



金峰山湧水群

九州の中核をなす
拠点都市



熊本駅前

活発な
地域コミュニティ



みずあかり

中央区

熊本市のシンボルである熊本城や水前寺成趣園、西日本最大級のアーケード街を有し、行政やビジネスの中心となっている中央区。医療・教育・文化施設など、生活に必要な機能がコンパクトに集積しています。若者の活気があふれる都会的風景の中にも、自然の安らぎと豊かな歴史が感じられる地域です。

東区

国道57号(通称東バイパス)や一般県道熊本空港線(通称固体道路)などの主要幹線道路が区域内を走り、商業施設や医療機関、学校や福祉施設なども多く都会の姿を見せる東区。一方で北には託麻三山、南には江津湖の自然が広がっており、都市の利便性と自然とが調和した住環境に優れた地域です。

西区

金峰山や有明海など自然豊かで、海苔やみかんなど美味しい特産物が豊富な西区。宮本武蔵が「五輪の書」を書いたとされる靈巖洞や有明海を望むナルシストの丘を訪れると、ゆったりとした時間を過ごせます。熊本駅周辺ではにぎわいある都市空間が整備され、自然と都市の利便性が調和した地域です。

南区

区域の半分以上を農地が占める自然豊かな南区。ナスやトマトなどの農作物、あさりなどの漁業資源が豊富です。国、県、市の指定文化財や史跡などの歴史的資源が多い点も魅力です。城南・富合の工業団地や熊本流通業務団地は製造・流通の拠点地域でもあり、自然と都市部が上手く調和した地域です。

北区

5区の中で最大の面積を有する北区。田原坂や武蔵塚公園などの史跡、植木温泉などの観光資源に加え、八景水谷公園や立田山など豊かな自然に恵まれ、全国有数のスイカの生産地であるなど農業も盛んです。また、幹線道路の整備も進められており、「人」と「もの」の交流が期待できる地域です。

熊本市の取組と事業

まちづくりの 基本理念 地域主義

まちづくりの主役である市民と行政が、お互いに責任や役割を分担し、補いながら、自信と誇りを持って次の世代に引き継げるようなまちづくりに取り組んでいくことが大切です。行政は積極的に市民の中に飛び込み、地域の課題や市民の意見、要望などを的確に把握し、市民とともに解決を図っていきます。

まちづくりの
重点的取組

平成28年3月に策定した「熊本市第7次総合計画」では、めざすまちの姿を、市民が住み続けたい、だれもが住んでみたいとなる、訪れるまち、「上質な生活都市」とし、「安心して暮らせるまちづくり」「ずっと住みたいまちづくり」「訪れてみたいまちづくり」の3つからなるまちづくりの重点的取組を掲げるとともに、すべての施策分野にわたり、今後のめざすべき方向性を示しています。



安心して暮らせる まちづくり

だれもが安心して
子育てできる環境の整備
・安心して子育てができる少子化対策の推進
・子どもたちがいきいきと育つ環境整備

「おたがいさま」で支え合う
地域コミュニティの形成
・多様な世代が生きがいをもって暮らせるまちづくり
・お互いに支え合う地域のつながりづくり



ずっと住みたい まちづくり

だれもが移動しやすく
暮らしやすい都市づくり
・地域拠点に都市機能が集積した都市づくり
・市電やバスなどの公共交通と一緒にした都市づくり

雇用機会を創出し、熊本に住み、
働く環境整備
・地域経済を支える地場産業の振興
・安定した雇用の創出



訪れてみたい まちづくり

伝統文化とエンターテインメントが
共鳴するにぎわいの創出
・熊本の魅力の創造・発信
・国内外から多くの人が集う交流と一緒にづくり

自然と共生する
恵み豊かな熊本の発信
・世界が認めた地下水の保全と緑あふれるまちづくり
・安全で良質な農水産物の魅力発信

熊本市震災復興計画

私たちは、平成28年熊本地震に伴う様々な経験を通じて、改めて地域が持つ力・市民一人ひとりが持つ力の大さと重要性を実感しました。この計画は、市民・地域・行政が自然災害の脅威についての認識を共有し、総力をあげて早期の復旧を目指し、新しい熊本市の実現に向けて着実に歩みを進めていくための基本的な考え方を示すとともに、取り組むべき主要な施策や具体的な取組を体系的にまとめたものであり、「熊本市第7次総合計画」の前期基本計画(2016年度～2019年度)における中核として位置付けています。



基本方針

市民力・地域力・行政力を結集し、
安全・安心な熊本の再生と創造

復興重点プロジェクト

- 一人ひとりの暮らしを支えるプロジェクト
- 市民の命を守る「熊本市民病院」再生プロジェクト
- くまもとのシンボル「熊本城」復旧プロジェクト
- 新たな熊本の経済成長をけん引するプロジェクト
- 震災の記憶を次世代へつなぐプロジェクト



1 歴史ある重要な史跡 くまもとのシンボル 「熊本城」の復旧

熊本城は、慶長12(1607)年に加藤清正によって築城された歴史ある重要な史跡であり、市民・県民をはじめ多くの観光客も訪れる「くまもとのシンボル」です。平成28年熊本地震では、その熊本城(石垣・櫓など)も甚大な被害を受けましたが、熊本市では熊本城復旧を願う多くの力を集めして復旧事業を進めており、2019年秋の天守閣エリアなどの特別公開や2020年春の特別見学通路の利用開始に向けた整備に取り組んでいます。



特別見学通路イメージパース

2 地域医療の拠点となる 「子どもと女性に優しい」 市民病院の再建



新病院完成イメージパース

平成28年熊本地震の影響により、熊本市民病院の診療機能が著しく制限される状況となったため、現在東区東町に移転再建を進めています。新病院では、本院の役割であったハイリスクの妊娠婦や心疾患有を有する新生児を受け入れる総合周産期母子医療センターの機能回復や、救急医療及び感染症医療といった政策医療の再開を目指しています。地域の基幹病院として、子どもと女性に優しい病院として、安心安全な医療の提供に取り組んでいます。



イメージパース

2019年
10月
開院予定

3 桜町・花畑地区再開発 中心市街地の にぎわい創出

熊本城と中心商店街をつなぐ“桜町・花畑地区”において、政令指定都市にふさわしい上質な空間の創出に取り組んでいます。

桜町地区では、再開発事業により2019年9月頃にバスターミナル、商業施設など、12月頃には“熊本城ホール”的開業を予定しています。

隣接する花畑地区では、2022年を目指して、道路を歩行者空間化した広場や公園などからなる広大なオープンスペースを整備することとしており、これらが一体となったにぎわいの創出に取り組んでいます。

MISSION → PROJECT

4 地域のまちづくりを支える 地域担当職員

平成28年熊本地震の経験などを踏まえ、おたがいさまで支え合い、参画と協働による自主・自立のまちづくりを推進するために、平成29年4月から、区の出張所窓口を再編し、まちづくりセンター(17ヶ所)とし、そこにまちづくり専任の地域担当職員(49名)を新たに配置しました。地域担当職員は、行政窓口の最前線として積極的に地域に出向き、地域の相談・要望等の窓口となり、地域情報の収集・行政情報の発信、地域コミュニティ活動の支援などを行っています。また、地域ニーズを施策に反映させるべく、関係部署と連携し課題解決に向けて取り組んでいます。



花のまちプロジェクト



5 2019 is Kumamoto's International Sports Year RUGBY WORLD CUP/ WOMEN'S HANDBALL WORLD CHAMPIONSHIP

2019年には2つの国際スポーツ大会が開催され、国内外から多くの観光客が訪れます。この絶好の機会に、震災から復興する熊本の姿や支援への感謝の気持ちを世界に向けて発信し、インバウンド交流人口の増加、競技力の向上、地域振興、障がい者の社会参加や国際交流の促進など大会開催によってもたらされる様々な効果を取り込み、多くの方の心に残る大会を実現します。

6 [市役所改革] 市民満足度・職員満足度の 高い市役所を目指して

「市民満足度、職員満足度の高い市役所」を目指し、市役所改革に取り組んでいます。具体的には、市民満足度の向上を図るために、窓口来庁者の待ち時間削減等の窓口改革や、市民との情報共有を促進する広報広聴改革などを進めています。また、職員満足度の向上を図るために、働きやすい執務環境の整備や、クラウドなどのICT技術を活用した業務効率化を進めるとともに、職員の気づきやアイデアを業務の改善につなげる取組も進めています。

C ACTION
私たちは上質な生活都市を実現します



2019年
9～12月
開催予定

議会事務局

本会議・委員会・公聴会運営上の事務、会議録の編集、政務活動、議会広報、行政調査など

- ・総務課
- ・議事課
- ・調査課

政策局

市政全般の総合的企画、重要政策の立案・調整、行政評価、国際化施策、海外との都市間交流、市政広報、秘書、広聴活動、災害復興、防災対策など

- ・政策企画課
- ・秘書課
- ・国際課
- ・広聴課
- ・広報課
- ・復興総室
- ・危機管理防災総室
- ・東京事務所 など

STAFF VOICE
P.9へ

総務局

市役所改革、公文書の管理、条例・規則の制定改廃、人事管理、給与・福利厚生、情報システムの運用管理、庁舎の維持管理、契約事務の総括など

- ・改革プロジェクト推進課
- ・総務課
- ・情報政策課
- ・法制課
- ・管財課
- ・人事課
- ・契約政策課
- ・労務厚生課 など

財政局

予算編成及びその執行管理、市債発行、債権管理、財産管理、税務行政の企画調整、市税の賦課・徴収など

- ・財政課
- ・債権管理課
- ・資産マネジメント課
- ・税制課
- ・市民税課
- ・固定資産税課 など

市民局

区政の総合調整、市民協働・地域コミュニティ活動の推進、生涯学習の推進、男女共同参画の推進、人権啓発など

- ・地域政策課
- ・地域活動推進課
- ・生涯学習課
- ・男女共同参画課
- ・人権推進総室 など

健康福祉局

保健・医療・福祉行政の企画調整、高齢者福祉、障がい者福祉、動物愛護、国民健康保険、子育て支援、児童虐待防止、保育所の管理運営など

- ・高齢福祉課
- ・障がい保健福祉課
- ・国保年金課
- ・児童相談所
- ・保育幼稚園課 など

STAFF VOICE
P.10へ

STAFF VOICE
P.13へ

環境局

環境政策の企画調整、緑化推進、自然保護、地下水保全、廃棄物計画、ごみ減量・リサイクル推進、ごみ収集・運搬・焼却など

- ・環境政策課
- ・水保全課
- ・廃棄物計画課
- ・環境施設課
- ・各クリーンセンター
- ・東部環境工場 など

経済観光局

産業政策の企画調整、商業振興、企業立地推進、観光振興、シティプロモーション、イベントの企画実施、文化芸術・スポーツの振興、熊本城の管理など

- ・経済政策課
- ・産業振興課
- ・観光政策課
- ・文化振興課
- ・新ホールマネジメント課
- ・イベント推進課
- ・熊本城総合事務所 など

STAFF VOICE
P.11へ

農水局

農林水産行政の企画調整、農水産物の販路拡大・ブランド化、農業経営指導、土地改良事業、漁港・漁場の整備維持など

- ・農業政策課
- ・農業支援課
- ・農地整備課
- ・各農業振興課
- ・水産振興センター など

KUMAMOTO CITY ORGANIZATION

熊本市の組織について

都市建設局

都市計画の策定・調整、交通政策、市街地再開発事業、景観整備、建築行政の企画調整、熊本駅周辺整備、住宅政策の企画調整、市営住宅・災害公営住宅の整備管理、空き家対策、応急仮設住宅の整備管理、市有建築物の整備管理、土木関連事業の企画調整、用地調整、道路・河川・公園等の整備管理など

- ・都市政策課
- ・住宅政策課
- ・交通政策課
- ・空家対策課
- ・都市整備景観課
- ・震災住宅支援課
- ・震災宅地対策課
- ・營繕課
- ・建築指導課
- ・道路整備課
- ・土木管理課
- ・河川課
- ・公園課
- ・設備課
- ・各土木センター など

STAFF VOICE
P.11へ

STAFF VOICE
P.12へ

各区役所

区のまちづくり推進、戸籍等の事務、証明書等の発行、国民健康保険・国民年金・福祉等の窓口業務、地域のコミュニティ活動支援、地域の相談・要望等に関する業務など

- ・区民課
- ・まちづくりセンター
- ・福祉課
- ・保護課
- ・保健子ども課 など

STAFF VOICE
P.9へ

STAFF VOICE
P.10へ

消防局

消防行政の企画調整、消火・救急・救助活動、火災予防の啓発、防火対象物の立入検査、消防用設備等の設置・維持、火災原因調査、災害の通信指令など

- ・総務課
- ・管理課
- ・予防課
- ・指導課
- ・警防課
- ・情報司令課
- ・救急課
- ・各消防署/出張所

STAFF VOICE
P.14へ

地方公営企業

交通局
交通事業に関すること(総合的企画及び財政計画、電車運行など)

上下水道局
上下水道事業に関すること(総合的企画及び財政計画、水道料金等の収納、設備工事など)

病院局
熊本市民病院などの病院事業の計画運営、各種診療・地域医療連携、財政計画など

STAFF VOICE
P.14へ

教育委員会(事務局)

教育行政の企画調整、学校施設の管理、図書館・博物館、教職員の人事・服務、学校の学習指導、学校教育や社会教育等の調査研究・研修など

- ・教育政策課
- ・図書館
- ・学務課
- ・博物館
- ・施設課
- ・教職員課
- ・青少年教育課
- ・指導課
- ・各学校 など

STAFF VOICE
P.13へ

行政委員会(事務局)

行政の中立的な運営を確保するため、市長から独立した地位・権限を有する組織

- ・監査事務局
- ・人事委員会事務局
- ・選挙管理委員会事務局
- ・農業委員会事務局

会計総室

現金・有価証券等の出納保管・記録管理・支出関係書類の審査・決算の調製など

都市政策研究所

都市政策の調査・研究・情報収集・蓄積・発信、職員の政策形成能力向上のための研修など

ORGANIZATION

市民の皆様に一番近い場所。

市役所は国や県に比べ、より住民生活に密接に関わる仕事が多いのが特徴です。

例えば事務職では、市役所本庁や区役所等での窓口業務、税務部門での外勤業務、

福祉部門での相談指導業務などがありますが、どの局、どの職種においても住民生活に密接に関わり、

住民と接する機会が多い点が特徴です。

また、市政全般の企画、開発、予算編成、調査、研究部門など多種多様な仕事があります。

各職種のご紹介

- ・事務職 P.9へ
- ・社会福祉職 P.10へ
- ・心理相談員
- ・技術職(土木) P.11へ
- ・技術職(建築) P.11へ
- ・技術職(機械) P.12へ
- ・技術職(電気) P.12へ
- ・技術職(化学)
- ・技術職(農業)
- ・技術職(水産)
- ・技術職(造園)
- ・文化財専門職
- ・学校事務職 P.13へ
- ・獣医師
- ・薬剤師
- ・管理栄養士
- ・保健師 P.10へ
- ・助産師 P.14へ
- ・文化財専門職
- ・学芸員
- ・保育士 P.13へ
- ・看護師

先輩職員の声をご紹介。
各ページをご覧ください。

STAFF VOICE .1

センパイ職員の声

上質な生活都市の実現を目指す、職員たちの挑戦。

• INTERVIEW

熊本市から、県全体を元気に！



村上 瞬

平成23年度 採用
政策局 総合政策部
国際課 主任主事

WORK

「国際交流会館」運営に関する事業内容・経営状況の精査や、海外（韓国、ASEAN等）との交流などを担当。姉妹都市との記念行事をはじめ様々な分野の交流の準備などを行っています。

事務職

MESSAGE

私が市職員になったのは、政令指定都市への移行や九州新幹線開業の時期。「熊本市から熊本全体をけん引する」という思いで働き始めました。今の職場では、市在住外国人の方や海外の方と接する機会が多く、自分の行動や発言一つで熊本市へのイメージが変わります。事前に相手国のこと調べたり、日々変化する国際情勢の情報収集が欠かせませんが、在住外国人と地域の方がともに暮らしやすい都市となるよう励む日々です。私たちの仕事は多岐にわたり、異動のたびにイチから学ぶ必要がありますが、それが市役所の仕事の魅力。様々な経験をしながら、熊本市、そして熊本全体を盛り上げましょう！

• INTERVIEW

現場の視点で寄り添う支援を！



鶴田 麗美

平成23年度 採用
健康福祉局 障がい者支援部
障がい保健福祉課 主任主事

WORK

知的・精神障がいによって金銭管理や契約ができない方の支援などを担当。障がいがある方の入院・入所先、自宅へ訪問するなどケースに応じた支援を行っています。

社会福祉職

MESSAGE

以前も福祉の仕事をしていたのですが、地域に多様な福祉的課題があることを感じ、もっと幅広い福祉分野の支援を行いたいと思い、市職員を志望しました。現在は障がいがある方の生活に関する相談や支援を行っています。時には人生にも深く関わる相談もあり、責任は大きいですが、少しでもお役に立て感謝いただける瞬間が、一番嬉しいときです。社会福祉職は児童や高齢、障がいなど配属される福祉分野は多岐にわたり、現場から政策に携わる仕事などさまざまな経験ができます。仕事を通じて自分自身の成長も実感でき、社会福祉のスキルをより幅広くいかすことができる場所です。

• INTERVIEW

“熊本市で送る人生”をより良いものに！



田中 万莉

平成23年度 採用
中央区役所 保健福祉部
保健子ども課 主事

WORK

親子健康手帳交付、乳幼児の健康診査の実施、各種母子保健サービスや予防接種、がん検診のご案内など、赤ちゃんからお年寄りの方まで健やかな生活をサポートしています。

事務職

MESSAGE

私が生まれ育った熊本市は、豊かな自然と歴史、新しいまちを持ち活気ある都市。営利を問わず地元に貢献したい、そして市の魅力を発信したいとの思いで市職員を志望しました。今の部署では窓口などで直接、市民の方と接する機会が多く、お一人おひとりの悩みや相談が解決に繋がると嬉しくなります。また、市役所で行う手続きを通して、人生の節目に訪れるライフイベントのサポートができるというのも、市役所の仕事の大きなやりがいであります。市職員の業務は多岐にわたりますが、どれも市民の生活につながっています。「住みよい都市に、より良い生活に！」という熱意をいかせる仕事です！

• INTERVIEW

“住民の健康”をとことん支える！



川口 由美

平成26年度 採用
北区役所 保健福祉部
保健子ども課 技師

WORK

幼児健康診査での保健指導や赤ちゃん訪問、大人の健康診断後の保健指導や家庭訪問など、地域住民の健康維持・増進に取り組んでいます。校区ごとに担当保健師がいるのも熊本市の特徴。

保健師

MESSAGE

県外出身ですが、大学入学を機に住み始めた熊本市が大好きになりました。熊本市は人工透析患者が多いと知り、「大好きなまちで一人でも多くの人の健康を支えたい」と本市の保健師として働くことを志望しました。行政で働く保健師が最も大事にしているのは、住民の健康です。そのため区役所での面接相談だけではなく、自宅への訪問をしたり、本人の状況にあった支援や健康を切り口としたまちづくりを行っています。市には現在、約150名の保健師があり、保健分野だけでなく福祉分野など様々な分野で活躍しています。優しく、活力のある先輩たちと一緒に、住民の健康づくりに取り組みませんか？

STAFF VOICE .2

センパイ職員の声

上質な生活都市の実現を目指す、職員たちの挑戦。

• INTERVIEW

安心して暮らせるまちへ復旧を！



鎌田 早希

平成16年度 採用
都市建設局 都市政策部
震災宅地対策課 主任技師

WORK

熊本地震で被災した宅地の復旧支援を行っています。一定の条件を満たす擁壁工事を公共事業として支援し、相談・申請受付・書類審査・現場確認・維持管理などに取り組んでいます。

土木／技術職

MESSAGE

地元で高潮災害を受けたとき、自身も被災者でありながら復旧活動に取り組む自治体職員の姿に憧れ、女性の土木職も活躍しているという熊本市職員を志望しました。現在の仕事は熊本地震からの復旧に関わるもの。地震直後は被災宅地危険度判定などを行ったのですが、市民の不安や悲しみを直に感じました。その後、公的な復旧支援制度が整ったことで、利用者からは、感謝の言葉を頂くことも。自分の土木のスキルを、直接的に市民に寄り添いながら臨機応変にいかし、生活の向上に直結させられる。そんな仕事にやりがいを感じる日々です。ぜひ熱い使命感を持って、安心安全なまちづくりの力になりましょう！

• INTERVIEW

永く市民に愛される建物を！



窪田 雄一

平成23年度 採用
都市建設局 建築住宅部 営繕課
建築保全室 主任技師

WORK

建築職や電気職の職員と連携して、行政施設や文化施設などの長寿命化計画を策定しています。また、各施設の小規模工事や修善の相談対応、建築物の情報管理なども行っています。

機械／技術職

MESSAGE

以前は民間企業に勤務していましたが、故郷・熊本市で、人の暮らしに直接的に関わる環境でこれまで培ってきた知識やスキルをいかしたいと思い、市職員を志望しました。機械職は建築設備・プラント設備・上下水道設備など様々な担当部署があり、業務も多種多様。驚くほど幅広い知識・スキルが身につきます。今、私が携わる施設の長寿命化計画も、市にノウハウがない難しい仕事ですが、その分貴重な経験としてやりがいを持って臨んでいます。何より、自分の周りの人々のために働いているという意識は、この仕事の大きなモチベーションになっています。

建築／技術職

• INTERVIEW

建物づくりから、豊かなまちをつくる！



宮坂 龍

平成25年度 採用
経済観光局 観光交流部
新ホールマネジメント課 主任技師

WORK

「熊本都市計画桜町地区第一種市街地再開発事業」で整備される「熊本城ホール」の設計協議、工事出来形の確認、補助金申請などを担当し、2019年12月開業を目指しています。

電気／技術職

• INTERVIEW

電気技術を人のためにいかす！



杉水 康真

平成22年度 採用
都市建設局 建築住宅部
設備課 主任技師

WORK

公共建築物を新改築する際に、建築部門と一緒に電気設備工事に関する設計(図面作成、工事費積算)、施工監理などを行っています。熊本地震の際は復旧工事も行いました。

STAFF VOICE .3

センパイ職員の声

上質な生活都市の実現を目指す、職員たちの挑戦。

• INTERVIEW

子どもの今と未来を守る！



才所 史佳

平成27年度 採用
教育委員会事務局 学校教育部
熊本市立田迎西小学校 事務職員

WORK

学校運営に関する事務、教職員の給与・福利厚生関係、学校配当予算や教職員出張旅費の管理・執行、教育環境の整備、窓口業務などを行っています。学校行事にも学校職員として参加します。

学校
事務
職

MESSAGE

小学生の頃、優しく声を掛けてくれた事務室の先生たち。その姿に憧れて、生まれ育った熊本市で学校事務職を志望しました。学校の事務室といえば、事務仕事だけという印象かもしれませんが、実際は先生と校舎内を点検したり、子どもたちと一緒に活動することも。事務室を訪れる子どもや先生との何気ない会話からもヒントを得ながら、多種多様な業務を迅速にこなす学校事務職員は、まさしく縁の下の力持ちです。大切な義務教育の9年間を支える重責を感じますが、子どもの明るい笑顔が日々の活力になります。未来を担う子どもたちが、安心して安全に学び・育つ環境づくりが私たちの使命です。

• INTERVIEW

母子の心のよりどころをつくる！



吉岡 香織

平成27年度 採用
熊本市民病院 看護部
技師(助産師)

WORK

熊本地震前は産婦人科に所属。地震後はNICU(新生児病棟)で、早産児や低出生体重児、疾患を持って生まれた子の看護や両親への育児支援、授乳の介助などを行っています。

助
産
師
／
看
護
職
／

MESSAGE

県外の病院で助産師として働いていましたが、自分が育った熊本市への地域貢献とスキルアップを図りたいと思い、熊本市民病院を志望しました。当院は総合周産期母子医療センターとして、県下の母子医療の最後の砦の役割を果たしています。私が所属するNICUには様々な疾患を持った児が入院しており、親と離れた小さなお子様が命に懸命に生きる姿にこちらも元気をもらひながら励む日々。ここで専門的な経験を積み、スキルをいかすことでき、熊本市で安心して出産・育児ができる母子の“心のよりどころ”づくりに繋がるはずです。地震の痛みを乗り越え新しくなる市民病院で、熊本市の医療と共に支えましょう！

• INTERVIEW

「保育士」の枠を超えて活躍する！



平田 朋子

平成24年度 採用
健康福祉局 子ども未来部
保育幼稚園課
熊本市立白山保育園 主事

WORK

市立保育園で4歳児クラスの担任をしています。運動会などの行事だけでなく、日々の遊びで季節感や年齢・発達、子どもの気持ちを意識し、子どもの育ちがより良くなるように努めています。

保
育
士

MESSAGE

もともと、歴史や土地柄に惹かれて気になっていた熊本市。就職活動時は熊本市が政令指定都市になるタイミングでした。熊本市には公立保育園が多く、保育士として幅広い分野で働くことができると思い、県外から志望しました。今は保育園でのクラス担任として、子ども一人ひとりの個性に寄り添いながら働く毎日。公立保育園の場合、職場異動があるので、先輩や同僚とのつながりが広がっていくことも魅力です。加えて、保育園等職員に向けた研修企画にも携わるなど、園外でも様々な分野での仕事を経験できています。保育士としての活躍の場が多いことは、熊本市ならではの魅力です！

• INTERVIEW

安心感を与えられる存在に！



永田 友己奈

平成22年度 採用
消防局 北消防署
警防課 消防士長

WORK

火災現場や事故現場の第一線で消防や救助・救急等の災害活動、タンク車や梯子車の運転及び機関操作を行っています。災害に備えた訓練や、消防訓練の立会い、デスクワークも意外と多いです。

消
防
職

MESSAGE

中学生のとき、消防車に乗る女性隊員を見かけたことが強く印象に残っており、生まれ育った熊本市で、家族や友人、多くの人を守りたいと、熊本市消防局を志望しました。消防の仕事は、消火や救急に加え、火災予防や指令業務、車両管理、広報と様々な業務があり、全てが市民の安心安全に直結するやりがいのある仕事です。いつ起きるか分からない災害に備えて緊張と戦う日々ですが、市民の方から「ありがとう」の言葉を頂くと、厳しい訓練が報われます。熊本地震を経験した熊本市職員にとって、災害は切っても切れないこと。私たちがいるだけで「安心」と思ってもらえる、そんな存在でありたいと思います。



井上 由梨香

福岡県出身
平成17年度 採用
総務局 行政管理部
労務厚生課 参事



Q1. あなたが思う熊本の好きなところはどこですか？

野菜がおいしいところ。
住みやすさがアクセになります。

Q2. 退庁後や休日の過ごし方は？

休日は子どもたちと、
行ったことのない公園みつけ。

Q3. 好きな音楽や映画は何ですか？

子どもたちとミニオンズ鑑賞会。
(家でも、車でも…)

EPISODE

法學部で行政を学んでいた大学3年次、市役所のインターンシップに参加しました。そこで「市民に寄り添い、まちづくりを行う」仕事に惹かれ、就職活動は市役所1本に。地元ではなく熊本市を目指したのは、大学時代に暮らした熊本市が大好きになっていたからです。

入庁後は納税課、河川課、土木総務課、人事課、現在の労務厚生課と勤めました。異動の度に業務がガラリと変わりますが、こんなにも多様な仕事を経験できるやりがいは大きいです。現在は、初任給や昇給など職員の給与制度の設定を担当。人事評価を給与へ反映させることも業務の1つです。どんな制度にすれば「職員がもっとやる気を出せるか」「実力に応じた評価がなされるか」を模索する日々です。今の部署を感じたのが、市職員として選べるキャリアの多様性です。上を目指して昇任試験に挑戦したり、私生活とのバランスをとったり…。男女問わず勤務実績や能力に応じて、正当な評価が受けられる場所だと実感しています。

私自身、2人の子どもの出産・育休を経て子育て真っ最中。女性はキャリアの中で「母親と仕事、どちらを選ぶか」の選択にさらされがちですが、私は「どちらも選んで、大事にできている」と胸を張って言えます。仕事一辺倒だった自分が「意外に家事や育児も好きだった」と発見できたのは、職場のサポートや制度に助けられたおかげ。

自身の人生を充実させることができ、巡り巡って大好きな熊本市の力になる。そう思いながら、忙しくも充実した日々を過ごしています。

公私ともに、新しい出会いに満ちている

森本 智和

長崎県出身
平成26年度 採用
都市建設局 土木部
震災土木施設対策課 技術参事

Q1. あなたが思う熊本の好きなところはどこですか？

何でもある!!

Q2. 退庁後や休日の過ごし方は？

自転車のトレーニングや
料理(特に煮物)にハマっています。

Q3. 好きな音楽や映画は何ですか？

昔は洋画をよく見ていましたが、
今は、子供とキッズ向けばかりです(笑)



EPISODE

私は長崎出身で、熊本の大学に進学し建築を学びました。卒業後は地元で橋の設計・建設などを行う企業に勤めて10年。ふと、大学・大学院時代を過ごした熊本市を思い出しました。妻の実家も熊本にあり、縁深い熊本で暮らしたいと市職員を志望しました。

入庁後、2年余は東部土木センターで道路の維持管理を担当し、現在は熊本地震で被災した道路や橋の復旧に携わっています。国への補助金申請や設計、施工管理などが主な業務。土木系は大学や前職で経験がなかったので、新しい学びに励む毎日です。行政の仕事=約束定規なイメージだったのですが、実際は仕事の正確性は求められつつも、必ずしもマニュアルありきではないことが意外でした。私も橋の復旧などでは経験を生かし、効率的な作業や復旧後の維持管理まで見据えた補修などを提案。慣例に加えて外部からの目線を生かして業務に励んでいます。復興に直結する業務であることも、やりがいに繋がっています。

市職員として働く今、私生活も充実しています。3人の子どもたちと遊ぶ時間も取ることができますし、熊本で新たに自転車に乗り始め、自宅でトレーニングしたり休日にレース出場がてら家族で遠方へ出かけることも。新築した家の薪ストーブで料理をするのが、今一番の楽しみです。市民に貢献できる仕事に、充実した私生活。公私ともに日々、新しいやりがいや楽しみが生まれる今の生活に、とても満足しています。



WORK LIFE BALANCE

ワーク・ライフ・バランス

男性の育児参加も当たり前に！

妻が第二子を出産する際、配偶者分娩休暇3日、男性職員の育児休暇5日、さらに週休や年休を加えて16連休を取得しました。その後も1ヵ月ほど育児休業を取得して職場復帰しました。上の子がまだ2歳で手がかかる年齢。上記の制度によって妻の産前産後のケアや、上の子の保育園送迎、買い物出しなど、育児や家事を両立させることができました。妻が職場復帰したのちは育児時間も取得する予定です。私が所属する班は職員2人体制で休業取得が難しいかと思ったのですが、上司に相談すると他の班にも協力してもらいました。制度に加えて職員の協力体制が整っているため、子育て世代や高齢の親を持つ職員もワーク＆ライフのバランスよく働けると思います。



岩下 優樹

平成15年度採用
健康福祉局 保健衛生部
動物愛護センター 主任主事

職場環境づくり。
いきいきと活躍できる

WORK
X
LIFE

熊本市では、性別にかかわらず、働きやすい職場環境を整える努力を続けています。仕事と家庭生活を両立できる職場環境があつてこそ、市民のための業務を行えると考えています。

家事育児も仕事も大事にできる環境

私は現在の職場で2人出産。長期にわたる産休・育休の取得で「迷惑をかける」と心配でしたが、職場のみんなが快く対応してくれありがたかったです。職場復帰後は育児時間(1日2回以内・90分以内取得可)を朝の8時半～9時半に取得しています。保育園の準備や家事などに充てられるこの1時間は、子どもたちと接して保育園での話も聞ける、貴重な時間もあります。その分、職場では限られた時間内で業務を行うプレッシャーもありますが、業務量の調整なども配慮してもらえてありがとうございます。私自身子育てに対する不安がありましたが、周囲のサポートのおかげで何とか毎日を過ごせています。公私ともに大切にでき、充実した日々を送っています。



村上 祥子

平成23年度採用
健康福祉局 福祉部
高齢介護福祉課 主任主事

支援制度

配偶者分娩休暇

男性職員が、配偶者の出産をサポートするための特別休暇。出産予定日の前2週間～出産翌日2週間以内で、3日以内取得可。産院への送迎日+出産当日などに利用される。

育児短時間勤務

勤務パターンを5種類から選べる。例えば「土日を週休日とし、1日あたり3時間55分(週19時間35分勤務)」など。

育児時間

3歳の誕生日の前日まで、育児のため1日のうち2回以内、90分以内(1回少なくとも30分)で取得可。例えば、「45分+45分で1日2回」取得する方法と、「30分のみ1回」など選べ、保育園の送迎などにも利用できる。

育児等による早出遅出勤務

勤務パターンを8:00～16:45に線上げ、又は9:15～18:00に線下げなど5種類から選べる。

部分休業

勤務時間の始め又は終わりに、2時間の範囲内で勤務しないことができる。夫婦とも市職員の場合、それぞれ2時間以内で取得でき、同じ時間帯でも可。

時間外勤務制限

早出・残業等(時間外勤務)の免除を請求できる。

深夜業の制限

深夜勤務(午後10時～午前5時)の免除を請求できる。

※平成31年4月1日現在

待遇・勤務条件

熊本市の人材育成

時代の変化や市政の課題に、的確に対応できる知識・能力を持った、政令指定都市にふさわしい職員を育成しています。

人材育成の5つの観点

1. 人材の確保

採用試験の工夫・充実による有能な職員採用

2. 人材の活用

職員の能力向上や自己実現を可能とする配置、昇任などの人事異動

3. 人材の評価

職務において発揮した能力、目標の達成度などを評価する人事評価と処遇への反映

4. 人材の開発

職員研修、自己啓発支援による職員一人ひとりの能力開発

5. 人を育てる職場

OJT(日々の業務を通して人材育成を図ること)を積極的に活用し、学習的風土に富む職場環境づくり

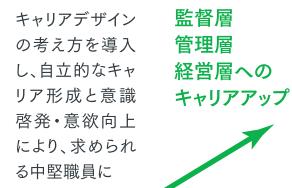
目指すべき職員像

市民志向 | 市民志向、市民協働を実践する職員

改革志向 | 時代の変化に対応し、チャレンジ精神旺盛な職員

自立志向 | 自らの能力開発に、主体的に取組む自立型職員

職員のキャリアアップ



1年目

4年目

給料

採用された場合の標準的な初任給月額
※学歴・職歴等により、別途算定される場合があります。

試験区分	職種	初任給月額
上級職	事務職・社会福祉職・保健師・心理相談員・技術職・文化財専門職・管理栄養士・薬剤師・芸術員(4年制大卒)	188,000円
	助産師(4年制大卒)	216,300円
	獣医師・薬剤師(6年制大卒)	205,800円
中級職	看護師(短大3年課程卒)	207,800円
	給食栄養士・保育士	167,200円
	診療放射線技師・臨床検査技師・理学療法士・言語聴覚士(短大3年課程卒)	178,300円
	初級職	事務職・学校事務職・技術職
消防職	上級消防職	198,900円
	初級消防職	163,200円
民間	事務職・技術職(大卒・採用時30歳・8年勤務実績の場合)	239,600円

諸手当

給料のほか、支給要件に応じて、以下の手当が支給されます。

扶養手当	配偶者 9,000円 その他扶養親族に応じて支給
住居手当	上限額 27,000円
通勤手当	●交通機関利用 上限額 55,000円 ●交通用具利用 距離に応じて支給
期末・勤勉手当	合計4.45月分、年2回支給(6月、12月)

勤務時間・休暇等

勤務時間	原則、月～金曜日 8:30～17:15 (土日祝日、年末年始休み) ※職種や勤務場所によって異なる場合あり
年次有給休暇	1年につき20日(4月採用は15日)
産前産後休暇	各々8週間
育児休業	養育しようとする子が3歳に達する日まで
その他	夏期休暇、結婚休暇など各種休暇制度あり

※いずれも平成31年4月1日現在

Q どのようにして、市職員を採用するのですか？

職員採用試験に合格した方が採用候補者名簿に登載され、各任命権者から採用されることとなります。(ただし、職種により異なる場合があります。)



熊本市役所 採用 検索

Q 採用後の配属・異動・昇任はどうになりますか？

最初の配属の後、概ね3～5年サイクルで人事異動がありますが、配属や異動は職員の職種・適性・希望・業務の必要性などを総合的に考慮して行われますので、必ずしも希望どおりの職場に配属されることは限りません。また、基本的には熊本市内の職場の異動ですが、市外の団体などへの派遣や研修により転勤となることもあります。昇任は、学歴・性別等に関係なく勤務実績と能力に基づき行います。(主査級・課長級への昇任は、一部の職種を除いて昇任試験制度があります。)